

第105回

第65回 広島巡回展

二科展

2022 1月11日(火)～16日(日)
広島県立美術館 県民ギャラリー

■ 展示数

【絵画】 113点 (地元 24点) 21名
【彫刻】 7点 (地元 1点)
【写真】 325点 (地元155点)
【デザイン】 129点 (広島 12点)

合計 535点 (広島192点)

■ 入場者数 2,105人



■ 巡回展 報告

広島では正月開催が恒例の二科巡回展、コロナ禍で開催が危ぶまれる中、関係者や支部員ご協力を得て、第105回二科展(第65回広島巡回展)は1月11日スタートを切ることが出来ました。今年の出展数は巡回作品に地元192点を加えた4部門535点の展示、来場者は蔓延防止の影響もあり、例年の3割弱の来場者であった。

今回の開催については、支部員、後援先のも大変ご心配を頂きましたが、無事巡回展が終了出来ましたこと、感謝申し上げます。

又、今回の巡回展は続ける事の大切さ改めて考えさせられた展覧会だったことをご報告させていただきます。

来場者や各部の皆様、ご協力有り難うございました。

展示会場 (絵画)

■ 絵画部

地元作家の2点入選3名、会員推挙もあり、地元作家の活躍が目立った105回展。

地元を含め巡回作品の2点入選の3ナ展示が圧巻でした。



展示会場 (彫刻)

■ 彫刻部

彫刻展示コーナーには、地元作家の大作と巡回作品に加え、本展の野外展示作品を映像で見ることが出来ました。

地元各品とバック壁面に映し出された映像とのコラボでは独特の雰囲気が出ていた。



展示会場 (写真)

■ 写真部

地元写真愛好家が多く、今年に来館者少ない割には写真部門のコーナーにはギャラリーが訪れた。



展示会場 (デザイン)

■ デザイン部

デザインの展示は4部門、A部門(自由テーマ・ポスター)、B部門(自由テーマ・イラスト)、C部門(特別テーマ・ポスター)、D部門(マルチグラフィック)別の作品展示を行っている。

